

大阪府森林組合通信

2015.11 Vol.29

8月26日第14回大阪府森林組合 通常総代会を開催しました。

当組合は第14回通常総代会を8月26日午後2時より、大阪市中央区の国民會館大ホールにおきまして、大阪府の石川環境農林水産部長、能勢町の山口町長をはじめ、関係各方面より多数のご来賓をお迎えし、総代246名中186名(うち書面議決書7名、委任状58名)の出席により開催いたしました。

- 議案は
 - 第1号議案 「平成26年度事業報告、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案、注記表及び附属明細書の承認について」
 - 第2号議案 「平成27年度事業計画の設定について」
 - 第3号議案 「平成27年度借入金の高限度額の決定について」
 - 第4号議案 「平成27年度余裕金預け入れ先の決定について」
 - 第5号議案 「定款の一部改正について」
 - 第6号議案 「役員の補欠選任について」
 - 第7号議案 「役員報酬の決定について」
 - 第8号議案 「役員退任慰労金の支給について」及び 附帯決議



ご挨拶



大阪府森林組合
代表理事組合長 栗本 修滋

平成26年度の総代会を無事終えることができました。組合員の皆さまの温かいご支援に感謝申し上げます。総代会の前に超大型台風15号が熊本県に上陸し、総代会開催が危ぶまれました。15号は瞬間最大風速71m/sと、石垣島で

の記録を更新しました。全国で死者1名、重軽傷134名、家屋の全半壊百棟を数えました。土砂災害は土石流2か所、崖崩れ7か所と比較的少なかったようです。総代会後の9月9日には知多半島に台風18号が上陸しました。台風18号は雨台風で、土石流17か所、地すべり3か所、崖崩れ15か所を数えました。避難情報が活かされましたが、死者1名、負傷者1名で、日光市などに土石流の爪痕を残しています。温暖化の影響によって、台風は今後ますます大型化し、集中豪雨の規模も大きくなる予想されています。大阪府では、このような異常気象に備えて、防災林対策に着手されようとしています。適切な森林管理によって、土砂災害を抑制するとともに、災害発生時の流木を最小化する試みです。流木は災害救助作業の支障になるだけでなく、自然ダムを形成し、被害を拡大することが知られています。大阪府下には花崗岩や大阪層群など、脆弱な地質の上に形成されている森林も多いので、防災林対策を推進できれば、期待しています。今年の総代会は台風に挟まれましたので、私は森林防災を強く意識しました。組合の健全経営によって、組合員及び地域社会の安全・安心に寄与したいと思つた次第です。今年度もどうぞよろしくお願い申し上げます。

Contents

第14回大阪府森林組合通常総代会を開催しました	1	建築事業部公式サイトをリニューアルしました	5
平成26年度決算報告	2	木根館・ラ・フォレスタ イベントのお知らせ	5
平成27年度事業計画	3	早生樹林業 新たな林業への挑戦	6
大阪府森林組合機構図	3	手軽にお家で「きのこ栽培キット」	6
マイナンバー 社会保障・税番号制度がはじまります	4	加入してよかった! 森林保険	6
長寿のお祝いのお手伝い「ヒノキの長寿箸」	4		

平成26年度決算報告

貸借対照表 (平成27年5月31日現在)

科目	内訳	小計	合計	科目	内訳	小計	合計
(資産の部)				(負債の部)			
流動資産				流動負債			
現金・預金		906,911,323		買掛金	6,351,471		
さきもり基金		506,013,724		未払金	140,622,919		
受取手形	21,752,619			前受金	23,948,350		
売掛金・未収金	82,224,264			預り金	16,065,258		
上記2項目の貸倒引当金	△ 1,120,000			その他	15,617,100		
		102,856,883		流動資産合計			202,605,098
たな卸資産		21,102,884	1,548,290,681	固定負債			
その他		11,405,867		長期未払金	949,200		
流動資産合計				農林漁業資金借入金	27,507,744		
固定資産				林構施設借入金	62,914,875		
有形固定資産	1,138,637,625			預り保証金	10,170,000		
減価償却累計額	△ 801,124,476	337,513,149		退職給付引当金	120,392,335		
無形固定資産		704,873		役員退任慰労金引当金	9,618,320		
外部出資				基金預り金	504,000,000	504,000,000	
系統出資金		35,870,000		組合拠出金	△ 88,100,000	415,900,000	
系統外出資金		19,834,320		その他積立金・基金		500,598,552	
外部出資金合計		55,704,320		固定負債合計			1,148,051,026
その他の固定資産				負債合計			1,350,656,124
農林漁業資金貸付金	27,507,744			(資本の部)			
貸倒引当金	△ 300,000	27,207,744		出資金		201,522,000	201,522,000
その他		5,000,000		出資金合計			
その他の固定資産合計		32,207,744		剰余金			
固定資産合計			426,130,086	準備金・積立金	376,273,935		
資産合計			1,974,420,767	当期末処分剰余金	45,968,708		
				剰余金合計			422,242,643
				資本合計			623,764,643
				負債・資本合計			1,974,420,767

1. 受取手形の割引高は0円である。
2. 受取手形の裏書譲渡高は0円である。

損益計算書 (平成26年6月1日～平成27年5月31日)

(単位：円)

科目	小計	合計
I 事業総損益		
1. 収益	1,185,085,318	
2. 費用	896,011,111	
事業総利益		289,074,207
II 事業管理費		
1. 人件費	177,502,061	
2. 旅費交通費	3,591,616	
3. 事務費	5,482,190	
4. 業務費	3,773,511	
5. 諸税負担金	4,750,154	
6. 施設費	57,916,718	
7. 雑費	360,000	
事業管理費計		253,376,250
事業利益		35,697,957
III 事業外損益		
1. 事業外収益	8,790,033	
2. 事業外費用	3,835,500	
事業外損益		4,954,533
経常利益		40,652,490
IV 特別損益		
1. 特別利益	0	
2. 特別損失	1	
特別損益		△ 1
税引前当期利益		40,652,489
法人税及び住民税額		1,156,000
当期剰余金		39,496,489
前期繰越剰余金		6,472,219
当期末処分剰余金		45,968,708

部門別損益計算書

(単位：円)

部門別	費用	収益	損益
指導部門	1,733,412	2,169,065	435,653
販売部門	169,408,046	181,593,332	12,185,286
加工部門	111,816,849	125,597,251	13,780,402
森林整備部門	613,052,804	875,725,670	262,672,866
合計	896,011,111	1,185,085,318	289,074,207

平成26年度剰余金処分案

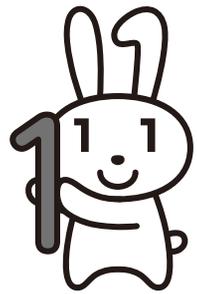
(単位：円)

摘要	積算内訳	小計	合計
I 当期末処分剰余金			45,968,708
II 剰余金処分額			
1. 法定準備金		8,000,000	
2. 任意積立金		0	8,000,000
III 次期繰越剰余金			37,968,708



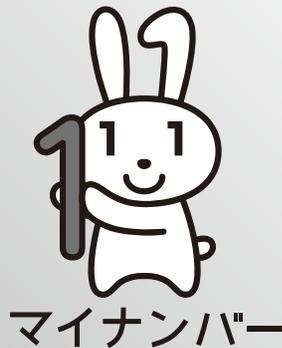
マイナンバー

社会保障・税番号制度が はじまります。



マイナンバーは本年10月から順次、送付される通知カードに記載されています。この通知カードを示して使用することも可能ですが、その場合は免許証など顔写真が入った本人確認のための書類を準備する必要があります。

そこで必要書類を添えて申請すれば、無料で個人番号カードを取得することも可能です。個人番号カードには本人の顔写真が入りますので、公的な身分証明書としても使用することができます。ただし、ICチップが内蔵されており、各種の電子申請や印鑑登録証、住民票の取得も可能となります。



マイナンバーとは？

マイナンバーとは平成27年10月から、日本国内の全住民の一人ひとりに通知され割り当てられる12桁の番号です。

この12桁の番号は、番号から個人が特定されることがないように、住所地や生年月日など関係がない番号となっています。



通知カードと
個人番号カード

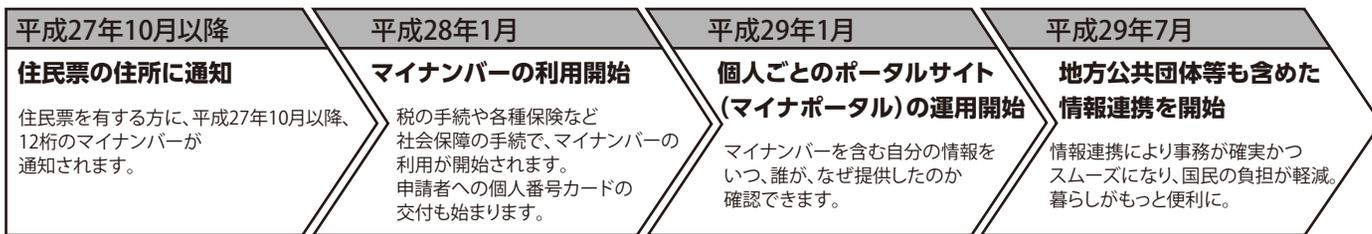
このマイナンバーにより年金や福祉等の申請時に用意しなければならぬ必要書類が減り、申請の負担が軽減されるとともに、行政手続きの簡素化が進み、行政機関情報をスムーズに確認することが可能となります。

また、行政事務の効率化以外に、生活保護の不正受給防止などにもつなげることが期待されます。



マイナンバーで
暮らしが
どう変わる？

マイナンバー制度実施の流れ



※年金の手続きは平成29年1月から利用開始されます



紛失・盗難の
ときは？

万一、紛失や盗難にあった場合には、24時間365日対応可能な専用ダイヤルを設置する予定です。

もっとよく知りたい

国ではコールセンターやホームページを設置し、「マイナンバーについてもっとよく知りたい」に答えています。

マイナンバーのお問い合わせは

■コールセンター ▶ 0570-20-0178

(平成28年3月までは年末年始を除く平日9:30~20:00、土日祝9:30~17:30)

■ホームページ ▶ <http://www.cas.go.jp/jp/seisaku/bangoseido/index.html>

Facebook「マイナちゃんのマイナンバー日記(内閣府)」



管理はしっかり

マイナンバーは原則として生涯にわたって使用するもので、その番号により個人の様々な情報を知ることができるとともに、各個人が制度を理解し、きっちりと管理することが重要です。

マイナンバーの収集は、原則として本人確認が必要です。電話やメールなどによるマイナンバーの収集・確認を目的とした行為などに対して安易に返答せず、判断がつかない場合は国が設置するコールセンターに連絡してください。

「ヒノキの長寿箸」

和泉市では昨年度まで、市内の77歳以上の方全員に、敬老祝い金を贈呈されておりましたが、今年度は市の方針として、77歳、88歳、99歳以上の節目の方には敬老祝い金、それ以外の方には敬老祝品の配布することに決められました。

そのような中、本年は当組合の泉州支店に対し、市内産木材でシニア世代に喜ばれるものを作れるかという依頼をいただきました。

泉州支店では、木製の小物などの製作を得意としており、早速、様々な商品の検討を進め、数点のアイデアの中から「ひのきの長寿箸」を提案したところ、祝い品として選定いただきました。

ヒノキの箸という割り箸など、使い捨てのイメージがありますが、この箸は未永くご使用いただけるよう、撥水効果のある無害な表面保護剤を塗布。繰り返し洗淨にも効果を発揮します。さらに箸先は滑り止め加工が施されており、握力の弱いお年寄りでも箸先で、おかずがしっかりとつかめる仕様です。

市の担当課のコメント

和泉市役所 高齢介護室
田山様、西村様

敬老祝品の選定にあたっては、市から「こちら」を届けたい! をコンセプトに、直接配布頂く民生委員さんと共に吟味を重ね、最終的に和泉市産の木材「いずもく」を活用した「ひのきの長寿箸」に決定させていただきました。その決め手になったのは、感謝と敬意を込めた「ひのきの長寿箸」を贈呈することにより、市からの「こちら」を届けるコンセプトと合致するだけでなく、次世代へ豊かな森を残せるところにありました。

また、このコンセプトに賛同頂いた織物業者の方にも御協力を頂き、和泉市の伝統的な織物「和泉木綿の手ぬぐい」も活用させて頂けることになりました。

いろいろな方の協力のもと、すばらしい敬老祝品を贈呈することが出来たと思っております。



見た目にも高級感がある「ひのきの長寿箸」を、和泉市の伝統的な織物である「和泉木綿の手ぬぐい」で包み、市長の祝いメッセージを添え、パッケージング。すでに配布を終えられたとのことですが、ヒノキやスギは建材や土木資材というイメージが強いですが、加工の仕方でも長寿を祝うアイテムにもなりうることを再認識することができ、よいお仕事をさせていたいただいたと感謝しています。

建築事業部公式サイトを リニューアルしました

家づくりの流れが分かる
「家たて日記」を掲載

昨年度より公式サイトのリニューアルに向けて、撮影及び取材を重ね、ついに今夏リニューアルしたサイトを公開致しました。

新たなコンテンツとして、家づくりのストーリーが分かる「家たて日記」を掲載。実際に建築事業部にて設計施工を行ったY様邸を例に、土地探しから製材所見学、打ち合わせや工事の様子まで、写真付きで分かりやすくご紹介しております。



建築事業部公式サイト「家建て日記」

さらに「LET'S GO ラ・フォレスト」というコーナーでは、お客様が行きたい時に施工例を見て頂けるように、建築事業部で施工した店舗様をマップ形式でご紹介。楽しみながら施工例を巡ることが出来る内容になっております。
また、特集ページとして、木製カウンターやオリジナル建具の特徴



建築事業部公式サイト「LET'S GO ラ・フォレスト」

をご紹介するコーナーも新設しており、さまざまな視点から木造住宅の魅力を発信しております。

公式サイトのリニューアルに合わせて、フェイスブックページも新設し、さらに細かな記事を発信しております。こちらにも合わせて、是非ご覧くださいませ。

建築事業部公式サイト
<http://www.sinrin.org>
建築事業部フェイスブックページ
<https://www.facebook.com/sinrin.org>

森林見学ツアーを開催

毎回ご好評を頂いております「森林見学ツアー」を9月26日に開催致しました。

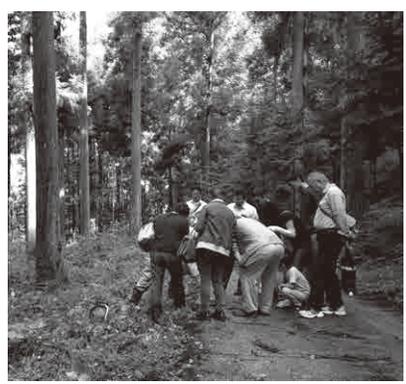
当イベントは、森林と街とをつなぐ取り組み「モリマチプロジェクト」の第4回イベントとして開催。地域の森林をはじめ、流通拠点である木材共販所やウッドベース

かわちながの、さらに建築事業部の設計施工物件である堺市南区Y様邸を一日で巡りました。

川上から川下までを1日で巡るバスツアー

今回もお子様を含め、たくさんのお客様をお招きいたしました。まずは河内長野市内森林にて、伐採の様子をご覧いただきました。普段聞くことのないチェーンソーの音と、杉の原木が倒れる姿を前に、皆さん興奮した様子で見入っておられました。

その後、製材所と木材共販所を見学いただき、南河内林業総合センター「ラ・フォレスト」にてご昼食。午後からは住宅施工物件を見学いただき、川上から川下までを凝縮した内容に、みなさんから大変ご満足いただけたとの意見を頂戴しました。



森林ツアー 伐採見学の様子

次回開催の詳細につきましては、建築事業部ホームページ等でお知らせ致します。

また、こちらのツアー以外にも、施工例見学会など、今後も継続的にイベントを開催し、森林・木材に対する興味を深めていただき、木材需要の喚起につなげていきたいと考えております。

建築事業部フリーダイヤル
0120・630・854

木根館・ラ・フォレスト イベントのお知らせ

- ラ・フォレスト 0721-72-0090
ホームページ <http://www.sinrin.org/foresta/sinrinforesta>
- 木根館 0721-64-8151
ホームページ <http://www.sinrin.org/kinkonkan>

おかげさまで25周年「木根館」

河内長野市立林業総合センター「木根館」は開設され、今年で25周年を迎えます。

その間、森林組合が管理・運営を続け、市民の皆さまに、気軽に木に触れ、モノを作る楽しさを体感できる施設として、25年間たくさんご利用の方々にも親しまれてきました。

自然豊かな河内長野の森林を紹介し、林業振興のための拠点施設として、情報発信やイベントの開催とともに、今後も、市民の皆さまの利用機会を増やすため、多彩な木工クラフトの企画を展開し、そのことを通じて大阪府内の森林・林業の普及啓発、そして振興につなげていきたいと考えています。

◇ワークショップ

施設名	イベント名	内容	開催日	定員	備考
フォレスト	音採りワークショップ	冬の風景を見ながら音楽を聴いて楽譜を見ずに音感でメロディを演奏します。	平成28年1月30日	20名	予定
木根館	木工教室 ～ままごとキッチンづくり～	大好評のままごとキッチンのキットを作ります	平成28年1月24日と1月31日	12名	予定
木根館	「チャイルドチェア」づくり	おおさか河内材でつくる「チャイルドチェア」のキットを製作します。	平成28年2月21日	2部制各30名	予定
木根館	親子で体験「木根館にある好きなキット」を作ろう	お子様にも簡単に作れる木工キットの中から好きなキットを選んで、製作していただきます。	平成28年3月13日	2部制各30名	予定

◇企画展

施設名	イベント名	内容	開催日	定員	備考
フォレスト	原田義則写真展 「氷下でつながる命たち」	氷の下の植物たちに向ける温かなまなざしの写真展です。	平成27年11月6日～12月23日	—	開催中
フォレスト	木彫り塾展 「木の中に形を探して」	フォレストで開催された木彫り塾の作品展	平成28年1月8日～1月31日	—	開催中
フォレスト	日高容子水彩画展タブロー 「イメージyoco」	里山の春の訪れを予感させる色づかいをご覧ください。	平成28年2月5日～3月27日	—	開催中

**組合員様に
コーヒー1杯サービス**

「ラ・フォレスト」では、平成27年12月末までの期間限定で、くみあい通信をお持ちになられた組合員様に、コーヒーを無料でサービスさせていただきます。ぜひお気軽にお立ち寄りください。



木彫り塾の様子

早生樹林業 新たな林業への挑戦

「早生樹林業」をご存知ですか？
あまり聞きなれない言葉ですが、成長が早く、早期に収穫できる樹種を対象とした林業を指します。成長の早い樹種として、アカシアやユーカリなどが有名ですが、昨今ではセンダンやハンノキといった国産の早生樹林業の実現性を探る調査や研究が進められています。

その背景として、国内産広葉樹の供給量が30年前と比較し、5分の1に減少したことに加え、世界的にも広葉樹の伐採制限や輸出規制、加速する円安などにより、海外からの調達にも暗雲が立ち込めていることが挙げられます。

調査・研究が進められる国産早生樹の中で、とりわけセンダンは材価や需要から見て、他の樹種を一步リードしています。



センダン

ダン属の落葉高木で、樹高は5〜15m、日本では四国以西に広く分布します(ちなみに諺の「梅檀(センダン)は双葉より芳し」の梅檀は、白檀のことを指すそうです)。5月から6月に紫色の花を多数咲かせ、10〜12月に黄褐色の果実を実らせますが、人や犬が食べると中毒を引き起こし、摂取量によっては死亡するケースもあるそうです。



センダンの果実

そもそも成長が早いため、早期緑化を目的として植えられることも多かったようです。

さて、「センダン？あんな木から木材が取れるか？」とお思いの方もおられるかもしれません。まさにその通りで、自生のセンダンの樹形は、多数の枝分かれと幹曲がりが見られる個体が多く、加えて節も多いため、歩留まりが悪いと言われています。

それらの課題を克服するため、様々な取り組みが進められています。特に熊本県では、早くから国産早生樹に着目した研究が進められており、20年以上前から52樹種についての成長の比較試験を行い、各樹種の樹高成長、健全率、利用

率を基準とした検討を行った結果、センダンを含む3樹種を選定、中でも前述した材価や需要を考慮し、センダンの育成技術開発に取り組んでいます。

目標として材長4m、末口30cmの直材の生産を目指し、植栽密度や枝打の実施などを行いました。特徴である幹曲がりを改善するには至りませんでした。

そこで幼樹である1年生から、頂芽以外の芽と脇芽をすべて取り除く「芽かき」施業を行ったところ、幹曲がりに対する高い抑制効果が現れ、当初の目標である材長4mの直材収穫の現実味を帯びています。

一方で、家具や建材などへのセ

ンダン材の活用に向けた試みも進められており、まだ課題は山積しているものの、育成技術開発の進捗によって、早期に市場に出回るようになるかもしれません。

今回は新たな林業に関する話題として紹介いたしましたが、日本の林業としては早生樹の前に、伐期を迎えるヒノキ・スギ林が存在している事実を踏まえ、引き続き安定し

た木材生産と木材需要の喚起に努めていきたいと思っております。

手軽にお家で「きのこ栽培キット」

ベランダでプランターを用いて、野菜栽培をされているご家庭もあるかと思えます。

キノコも手軽に栽培できれば…というご要望に応え、キノコのことならお任せの森産業(株)から「もりのきのこ栽培キットシリーズ」が好評発売中です。

国産広葉樹のおがくずを原料とした菌床による栽培で、コンパクトなパッケージングなので、食卓やキッチンで育てて、新鮮なままお鍋やお料理に使うことだってできます。

使用後の菌床は、少し発酵させてあげると、腐葉土の代用品として使用可能。

発売を記念し、組合員様への数量限定の特別価格にて、組合の購買商品として販売させていただきます。

今回、ご用意するのは「ひらたけ」「えりんぎ」「えのきたけ」の3種類で、各種類とも支店窓口渡し価格で1個1,080円(税込)。発送をご希望の方は、別途送料が必要です。ご注文はお近くの支店までご用命ください。



加入してよかった! 森林保険

～台風、山火事などによる万が一の災害に備え、森林保険に加入しましょう!～

予期せぬ災害に備えて、森林保険に加入しませんか？

森林保険では保険契約された森林が、火災、風害、水害、雪害、干害、凍害、潮害、噴火災といった8つの災害により被災した場合に保険金をお支払いします。

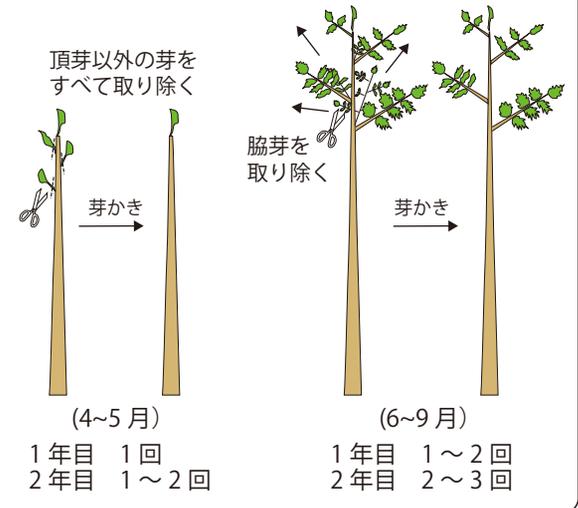
過去においては、平成16年に発生した大規模台風災害に対し、全国で100億円を超える保険金をお支払いするなど、森林所有者の経済的損失を補うセーフティネットとして、大きな役割を果たしています。

森林保険のご相談・お申し込みはお気軽に

大阪府森林組合 072-698-0950



◆芽かきの方法



OMO丸大食品

心に残る贈り物

丸大のギフトは、どなたにも喜ばれます

大阪府森林組合の皆様には特別価格でご案内申し上げます。同封のチラシをご覧ください。

丸大食品株式会社 中日本特販営業課
〒557-0063 大阪市西成区南津守2-1-10
TEL 06(4398)3038 FAX 06(4398)3063